

# 松江市立鹿島歴史民俗資料館だより

No.41

2024年12月発行

■ もうすぐ終了します。1月13日まで！

特別展 「海と湖に生きた人々

—登録有形民俗文化財『島根半島沿岸及び宍道湖・中海の漁撈用具』登録記念—

塩分濃度が異なる日本海、宍道湖、中海では、そこに生息する生き物も異なり、それを対象とした漁業の形態もそれぞれに特徴をもっています。令和6年3月に登録有形民俗文化財となった、島根半島沿岸（日本海）、宍道湖、中海で、明治から昭和にかけて使われた漁撈用具の展示から、それぞれの水域での漁業のありかた、人々の暮らしを紹介しています。



島根半島沿岸のカナギ漁



中海のアカガイ桁(けた)



宍道湖の漁具いろいろ

日本海、宍道湖、中海の漁撈用具がそろっての展示はこの機会を逃すとしばらくありません。特別展は1月13日までです。ぜひご覧ください。

■ 新年特別開館のお知らせ

新年も1月1日に特別開館します。この日のみ入館料は無料となります。

発行 令和6年12月

松江市立鹿島歴史民俗資料館

〒690-0803 松江市鹿島町名分1355-4

TEL/FAX 0852-82-2797

Email : k-rekimin@mable.ne.jp